

陸 平をヨイショする会30周年記念式典挙行

陸平貝塚をめぐる活動を未来へとつなぐ、記念モニュメント披露



市川紀行会長



記念モニュメント除幕式



記念モニュメント前にて

3月8日、文化財センターにて、「陸平をヨイショする会30周年記念式典」が挙行されました。陸平をヨイショする会は、村が誇る陸平貝塚を自分たちの力で守り、未来に残していこうと、住民ボランティア団体として平成7年に誕生しました。

式典では、市川紀行会長より、自身の村長時代から長年にわたり陸平貝塚を見守り続けてきた想いと、未来に向けたメッセージが語られ、陸平貝塚が持つ歴史的価値と存在意義を参加者全員で再確認する機会となりました。

また、屋外では、陸平貝塚を象徴する「双口土器」のモニュメントが披露されました。双口土器は陸平貝塚から出土した全国的にも珍しい縄文土器です。このモニュメントは、会員たちの手によって、材料の粘土から手作りされ、試作を経て制作されました。本物の双口土器は両手で持てる位の大きさですが、このモニュメントは4倍もの大きさで見応えがありますので、陸平貝塚を訪れた際にぜひご覧ください。

午後は浅野千晶さんと山本光さんによるピアノコンサートが開催され、春の訪れを感じさせる爽やかな音色が会場を包み込み、記念イベントを華やかに締めくくりました。

み ほーすお誕生日会開催

楽しいイベントでみほーすをお祝い！



3月1日、みほふれ愛プラザにて、「みほーすお誕生日会」が開催されました。このイベントは、3月4日に誕生日を迎えるみほーすをみんなでお祝いしようと、地域おこし協力隊である小川博樹隊員および伊藤紀代美隊員と、お話し会「大空の会」とのコラボ企画で実施されました。

会場に飾られたメッセージボードには、誕生日をお祝いする沢山のメッセージが集められ、みほーすも大喜びの様子でした。また、参加型イベントとして「蹄鉄焼き」を材料に使ったケーキ作りをはじめ、縄文土器に見立てた器へのボール投げ、輪投げ、ストレッチ等が用意され、来場した子どもたちは、みほーすと一緒に各プログラムを楽しみました。

祝 萩田正義さんが瑞宝双光章受章

地方自治への貢献に対する国家の表彰

2月1日に発令された高齢者叙勲において、萩田正義さんが瑞宝双光章を受章し、3月11日、美浦村長より伝達されました。

萩田さんは、昭和63年4月から平成12年3月までの12年にわたり美浦村収入役を務め、現在に至るまでの持続可能な財政基盤の確立に大きく寄与するとともに、生み出された財源が福祉分野や教育分野へ充たされる等、地域住民の生活向上に貢献されました。

また、平成15年8月から平成23年8月まで2期8年にわたり美浦村議会議員に在職し、その間、稲敷地方広域市町村圏事務組合議員や美浦村監査委員を歴任する等、村のみならず広域的な自治行政の発展にも多大な貢献をされました。

このたびの受章、おめでとうございます。



祝 山崎喜久男さんが民間自治功労者表彰受彰

村の文化活動や社会教育の振興に尽力

2月13日、茨城県市町村会館（水戸市）にて、町村自治功労者表彰式が行われ、山崎喜久男さんが民間自治功労者として茨城県町村会から表彰されました。

山崎さんは、平成28年4月から令和7年3月まで9年に渡り、文化協会長として村の文化活動や社会教育の振興に尽力されました。また、社会教育委員や美浦中学校の部活動の在り方検討委員会委員として、村の社会教育の問題や課題に対し、多角的な視点から提言を行う等、その責務を果たされました。

このたびの受彰、おめでとうございます。



ジ ヨイナスみほ体操フェスティバル開催

テーマ「Let's Go 新たな夢へ」希望あふれた大会

2月22日、美浦小学校・美浦中学校共用体育館にて、ジョイナスみほ主催「体操フェスティバル」が開催されました。

会場では、大きな声援と温かい拍手に包まれる中、子ども達のパワーあふれる演技が披露されました。また、ゲストの筑波大学体操部によるGボールやラートを使った世界大会レベルの演技は、会場を大いに沸かせました。

当日は約300人もの来場者があり、地域に根ざしたイベントであることを実感させる賑わいとなりました。



陸 平貝塚で環境美化活動実施

地域の景観と環境を守るための献身的な活動

2月27日、チャレンジいばらき県民運動推進員の連絡会である「大好き美浦村ネットワーク協議会」（松本政幸会長）の皆さんが、環境美化活動の一環として、陸平貝塚の里山交流館付近で枝拾いを実施しました。

地域の環境維持に向けた活動に、心より感謝申し上げます。

